

OWL NEWS

御卒業おめでとうございます!

進級当初はドドカが止まらない毎日だった。4月。ですがあ、という間にクラスにも慣れ、笑顔で歩いて部屋まで来てくれたことを思い出します。"小林先生!"と元気いっぱい呼んでくれたみんなの声がもう聞けなくなると思えば寂しい気持ちでいっぱい。友達が困。いたら必ず声を掛ける優しい子、製作の手頃やダンス等"私、僕が教える!"と先生の代わりにしてくれた子、自由遊びの時間にいつも歌を熱唱しながら遊んでいた子、"先生、こういサウ!"と様々な行事で案を出してくれた子。言い出すとキリがない程1人ひとりの個性が溢れお、輝いていました。そんな子ども達と過ごす毎日はとても楽しく幸せでした。後何回寝たら卒業なのかを友達同士で教え、園の生活を名残惜しんでいました。みんなのクラスへの愛を大きき感じ、嬉しく思います。こうした素敵な日々をたくさん幸せな思い出を作ることができたのも、保護者の皆様のご協力があったからこそ。和自身、まだまだ不熟(足りない点が多く、ご迷惑をお掛けしたこともありました。いつも温かい言葉を掛けて下さること、見守って下さったこと、感謝しています。OWL組さんとはお別れですが、来年度も在職し、精一杯保育に専念していきます。OWL組さんの担任が本当に幸せでした。一年間、本当にありがとうございました!

OWLぐみの1年間で楽しかったこと:

- 1 E-kids "母を訪ねて三千里"
 - "今日マリアする~?"と毎日尋ね、活動を楽しみにする程大好きでした!♡今でも部屋がマリアの音が聞えます!!
- 2 夏と冬おとまり保育
 - 初めのおとまり保育。涙を流す友達もいたのが現地に着いたら大はしゃぎでした。友達と一緒に寝る布団は温かい幸せだったよ!♡
- 3 こどものアトリエ "Annie"
 - みんなで "Tomorrow~"と歌いながら一生懸命頑張りました!! ラジオ局へ行ったみんなの声がたぐひの人の元へ届いたことも素敵な思い出(♡)

Buongiorno!

母を訪ねて

三千里



"今日はどの場面する!?" "マリアする!?"が登園しからの決まりの言葉だ。たりのようにE-kids活動を毎日楽しんで子ども達。常に歌を口ずさみ、クラスの中はいつも色々な場面のマリアセリワがとびか。いよいよ。活動が始まるとし、かりと役になりきり、声や表情も工夫して取り組んでいました。場面ごとのセリワでは、子ども達にマリアマリアのお母さんはどんな気持ちだったかと尋ね、子ども達と一緒に考えました。まことこのう気持ちだよとたくさん案を出してくれた。OWL組さんだからこそ、とても素敵なお話になったんじゃないかと思えます。初めは役になりきることに取っつきがせ抵抗があった。子ども達も堂々と自信を持って取り組む姿は輝いていました。本番は今まで一番活き活きと発表しお、発表後の子ども達の顔は達成感に満ち溢れていました。また、インタビューの皆一生懸命歌う姿、友達と目合わせて嬉しそうに笑い合う姿、保護者の方を見つけ、照れながらも堂々と歌う姿、今までの自分達の頑張りを思い出涙する姿と色々な子ども達の姿に和自身感極まるものがありました。33人全員で迎えることができた本番。成長を感じ、とても幸せな1日でした。

♡ OWLぐみさんだーいすき♡

- ★ とにかく毎日元気いっぱいのOWLぐみさん。
- ★ みんなの元気な声、笑顔にたくさんの元気と勇気をもたらしていました。これからはどんなことでも、
- ★ 明るいみんななら大丈夫。マリアのような諦めない心、
- ★ そいア一のうな元気を思い出して何事にも全力で
- ★ 楽しんで下さい。OWL組の担任(本当に幸せでした。)
- ★ ありがとうございました。みんなずっと大好きだよ!♡

